

石巻市教育委員会生涯学習課

# 家庭教育学級だより



令和 4年 1月 17日 第12号



**【家庭教育学級】** 核家族化・少子化・地域の連帯感の希薄化が進む現代社会においては、子育てについて気軽に相談できる機会が少なくなっています。そこで、“自信を持って、楽しく子育てをしてほしい”との思いから、子育てに迷い、悩んでいる親御さん、家庭教育のヒントを学びたい親御さんを対象に「子育てや家庭教育について学ぶ場・学ぶ機会」を設けたものです。

## 山下中学校 第1回学習会

12月10日（金） 【講話】

「コミュニティ・スクールに対する理解を深める」

講師：石巻市教育委員会コミュニティ・スクール スーパーバイザー 畠山 政浩 氏

＜内容＞ ○ コミュニティ・スクールに対する理解を深める

・地域住民と保護者が一体となることで子どもの教育に携わっていくことの重要性を感じました。

・不審者情報の多い中で、地域の方々の多くの目で子どもたちを見守っていく状況をみんなの力で作っていくことが大切だと感じました。

・少子化が進む中、地域と協力できれば子どもたちも安全だと思いました。

・学校だけでなく、地域とともに生徒の健全な育成していく必要があると感じました。



## 北村小学校 第2回学習会

12月10日（金） 【講話】

「インターネットの使い方について考えよう」

講師：石巻市視聴覚センター 社会教育主事 水野 裕也 氏

＜内容＞ ○ インターネットの使い方について考える

・今までは、すべてにおいて、親の決めたルールで行動させていましたが、話し合うことの大切さを改めて感じさせられました。

・親が子どものために「今」知っておかなければならないことを勉強することができました。

・家ではなかなか教えることのできないことを子どもに説明していただき、よかったですと思いました。

・日頃のSNSの使い方を親も見直す必要があると感じました。



## 万石浦小学校 第1回学習会

12月10日(金)

【実技】

「親子体操教室」 講師：こども体育研究所 職員2名

＜内容＞ ○ 親子体操教室

・楽しく活動することができました。家でもやってみたいと思うものばかりでした。

・親子で一緒に行くということは久しぶりだったので、大変楽しくできました。

・子どもと一緒に何かに取り組むという体験を通して、改めて子どもと向き合って過ごすことの大切さを感じました。私自身も体を動かせ、とても楽しい体験をさせていただきました。



## 中津山第二小学校 第1回学習会

12月13日(月)

【講話】

「防災教育」 講師：名取市立増田西小学校長 荒明 聖 氏

＜内容＞ ○ 東日本大震災での体験を基にした講話

・改めて自然災害の恐ろしさを再認識しました。備えておくことや前を向くことの大切さを楽しく学ぶことができました。参加してよかったです。

・実際に体験された震災のお話を聞くことができ、大変貴重な時間となりました。子どもたちにも、お話を聞くことで強く印象に残ったと思います。



・3.11の時、まだお腹の中にいた5年生の娘とともに震災を振り返ることができました。

## 貞山小学校 第2回学習会

12月14日(火)

【講話】

「おもてなし講座」 講師：筑波大学 客員教授 江上 いずみ 氏

＜内容＞ ○ おもてなし講座

・礼儀や心遣いの大切さを感じられるいい研修会でした。明日からの生活に生かせることがたくさんあったと思うので、できるところから頑張っていきたいと思います。

・おもてなしの心をどのような形にするか、具体的な場面を見ながらとても分かりやすく、そして楽しく学ぶことができました。普段の生活の中で活かせる内容が盛りだくさんでした。

・礼儀や心遣いの大切さを感じられるいい研修会でした。



## 鹿妻小学校 第2回学習会

12月16日(木)

【講話】

「情報モラル教室」 講師：石巻市視聴覚センター 社会教育主事 水野 裕也 氏

＜内容＞ ○ スマホやSNSの使い方について

・とても勉強になりました。機会があれば今回聞けなかった話も聞きたいと思いました。

・子どもたちが「味方」として使っていけるようなルール作りが大切だと感じました。

・具体的に教えていただいたり、学校の現状をもとにお話しいただいたりと、大変参考になり勉強させていただきました。

・ゲームに年齢制限があるなど知らないことが多くあり、とても勉強になりました。

